

県民との協働による都市に残された
貴重な谷戸環境の保全と活用、次世代への継承

県立座間谷戸山公園 平成22年度実績報告書



公益財団法人神奈川県公園協会

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：座間谷戸山公園

区分	事業計画書の内容		実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
1 施設の設置目的を踏まえた総合的な管理運営方針										補足資料 ページ番号
県民との協働による里山の自然環境の保全	県民や市民団体との協働、関連機関との連携による環境や生物モニタリングと保全活動の実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	運営会議構成市民団体と協働して山野草生育調査、ホタル生息数調査・生息環境整備、カエル類産卵調査・生息環境整備などを継続的に行った。また、トタテグモの生息調査を専門家を交えて行った。	運営会議構成市民団体と協働して継続的にデータを蓄積し、維持管理に反映していく。南谷戸田造成地やわきみずの谷新設水路など新たなモニタリングや保全も行っていく。		①②③
	座間谷戸山公園運営会議やボランティアによる里山保全管理活動のサポート	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	園路沿いの貴重な植物自生エリアの保全、ホタル生息環境の手入れ、外来生物の駆除等の活動の実施・サポートを行った。また、高齢森林の更新を図るため、モデル地を選定し樹林地整備を行った。	引き続きサポートを行い、里山環境の向上を目指していく。		①②③
	運営管理マニュアルに基づいたエリア毎の管理運営の推進	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	各ゾーンエリア毎の管理方法については、生物の生息環境などに配慮した作業の適期などを運営会議で随時討議し、維持管理に役立てた。	エリア毎に環境変化などを見守りながら、管理マニュアルに基づく適切な維持管理方法について検討していく。		④⑤
豊かな自然環境を活かした種の育成	豊かな自然環境を管理保全、発信し、次世代に残す人材の育成	調整	実施	実施予定	実施予定	実施予定	環境教育指導者養成講座（プロジェクト・ワイルド）を6月に開催した。また、谷戸山講座（全4回）を実施し里山の大切さの理解普及に努めた。	谷戸山講座を引き続き行くとともに、ネイチャーゲーム、ピオトープ研修等と連携を強化する。		⑥
	里山の環境、暮らし、文化を体験し、学ぶ機会と場の提供	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	親子で昔ながらの米作り体験をするイベント、里山の樹林の手入れ作業等を継続して行った。また、椎茸のホダ木作りを行った。	里山を体験できる椎茸のホダ木づくり、クラフト教室、むかしばなしの会、雑木林管理など様々なイベント等を企画していく。		⑦
	イベントやボランティア活動への参加を通じたコミュニケーションの場づくり	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	各団体の活動のほか南谷戸プロジェクト、トタテグモ調査など団体同士が協働で取り組む活動を行い、コミュニケーションを図った。	継続的なイベント開催に加え、新たなコミュニケーションの場の提供を検討していく。		①②③
利用と保全のバランスのとれた魅力ある公園づくり	都市公園としての適切な維持管理や安全管理、利用促進の推進	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	自然環境保全に配慮しながら、園路や公道沿いの危険な古損木の伐採等の安全管理を行った。	引き続き自然環境保全に配慮しながら、安全管理などを行っていく。		⑧
	バリアフリーや健康に配慮した公園づくり	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	ログハウス周辺のデッキ、柵等を県土木が改修し身障者も安全に利用できるようになった。	園内各エリアで段差のある箇所や滑りやすい木道等を順次改善してバリアフリー化を図り、バリアフリーマップに反映する。		⑧
	観察林や田んぼ、里山体験館などを活用し、里山の魅力を学び、楽しめるプログラムの開発	調整	実施	実施予定	実施予定	実施予定	やとやま講座（全4回）を開催し森、小川、池などを活用して里山の魅力を学習した。	やとやま講座は内容を検討し、引き続き実施する。		⑥
	公園の将来像を見据えた自然環境の保全と都市公園としての利用バランスの維持	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	里山の環境保全、管理のあり方を運営会議等で議論し、樹林地整備のモデル地区を選定整備した。	樹林地整備地区を活用したイベントなどを検討する。		⑧
利用者の平等な利用の確保	年齢・体力・障害などに関わらず平等な利用を検討し改善に繋げる。	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	バリアフリーマップを一部修正し、利用しやすいルート設定とした。	様々な利用に対応し、平等利用を進めていく。		
利用者や地域住民等に配慮した管理運営	利用者からの声を受け止め、反映し、信頼される管理運営	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	アンケート調査や日頃から寄せられる生の声を受け、管理運営に反映させた。	利用者からの声を大切にして管理運営につなげていく。		
環境に配慮した管理運営	省エネルギー対策： 節電・節水・アイドリングストップ等	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	トイレのバルブを絞って節水した。施設の冷暖房の温度設定、クールビズ対応、アイドリングストップの呼びかけなどを行った。ログハウスの白熱灯を蛍光灯に交換した。	常に意識して省エネ対策に努める。		
	ゼロエミッション対策： 落ち葉の堆肥化・グリーン購入・ゴミの分別処理等	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	落ち葉を堆肥化し、花壇ボランティア活動等に役立てた。間伐材を加工してベンチやデッキ補修等に有効活用した。	園内発生物等堆肥化、樹木看板、注意看板など無駄なく利用し、新たな利用法も検討していく。ゴミの分別等は継続して行っていく。		⑧
	環境教育： 自然観察会などの体験活動実施・PR活動	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	神奈川県地球温暖化防止活動推進センターとの共催で「いきものみつけ」観察会を行った。	自然観察会ややとやま講座等を通して市民へのPRに努める。		
2 本公園の管理に向けた参加意欲及び抱負等										
本公園への認識の深さと熱意を持った谷戸環境の持続的な保全	希少な動植物の把握と保護・保全	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	運営会議構成市民団体等と協働しての生物モニタリングを継続して行った。また、トタテグモ調査を実施し公園内外で新たな生息場所を発見した。	環境の変化に注意を払いながら、モニタリングなど情報の蓄積を継続し、保護・保全に活用していく。		①②③
	生物多様性への認識と運営会議、利用者との協働による保全	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	タシロラン等園路沿いの貴重な植物保護において、公園利用者との協働で保全作業を行い、植物名看板の表示等で他の利用者への周知とその価値の共有を図った。	新たに保護エリアを設置し、保全に努め、利用者との認識の共有を図る。		②
	園内の自然環境や動植物の保全・保護活動を行う 県民、市民団体との協働、サポート	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	ホタル水路、かえる沼等の生息環境保全作業を市民団体と協働で継続的に行った。	引き続き積極的にサポートをしていく。		③
	多様な公園利用ニーズの把握と利用調整	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	アンケートやメール、口頭の要望・苦情等についてはその都度利用調整を行った。特に園内禁煙の苦情が多くなったため、掲示で禁煙のお願いをした。	ジョギング、飼い犬、禁煙、自転車乗り入れ等に対する一般利用者との利用調整は継続して行いマナーアップを図っていく。		

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：座間谷戸山公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
	保全と利用のバランスを図りながらの公園の活性化	「自然生態観察公園」としての利用にも配慮した管理運営	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	観察できる場所にある植物は、種名看板で表示し、観察を促進した。	新たな生き物観察エリアの創出や、現在の各エリアにおいても観察できるスポット作りやタイムリーな生き物情報の表示など観察利用促進を図る。	②
		都市公園としての様々な利用形態に対応した新たなサービスの提供	調整	実施	実施予定	実施予定	実施予定	「自然生態観察公園」としての位置付けを考慮した新たな利用者サービスとして、落葉のプールを設置した。	落葉のプールを引き続き継続するとともに、新たなサービスの提供を検討していく。	⑩
		様々なイベント、プログラムの展開によるパークセンターや里山体験館、ログハウスの利活用	調整	実施	実施予定	実施予定	実施予定	新たなやとやま講座（全4回）を開催し、パークセンター等を活用した。また、パークセンターホールにホタル飼育展示をボランティアと協働で行った。	今後もプログラム内容の充実を図る。	⑥
		人材育成の場として研修会場等としての活用	調整	実施	実施予定	実施予定	実施予定	環境教育指導者養成講座（プロジェクト・ワイルド）を6月に開催した。また、やとやま講座（全4回）を実施し里山の大切さの理解普及に努めた。	やとやま講座を引き続き行うとともに、ネイチャーゲーム、ピオトープ研修等と連携を強化する。	⑥
3 本公園における特性と課題を踏まえた維持管理の考え方										
	本公園の特性と課題を踏まえた維持管理	運営管理マニュアルに基づく、植生タイプに応じた維持管理	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	昆虫の森や野鳥の原っぱなどそれぞれの植生タイプに基づいて、除草や草刈り等の維持管理を行った。また、樹林地整備について候補地を絞り伐採更新を実施した。	環境・生物モニタリング結果を見ながら、目標環境に向けた維持管理を継続していく。また、樹林地整備について、県へ実施要望するとともに、協会としても取り組みを検討する。	⑦⑧
		市民団体と協働した生物のモニタリング調査の継続	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	運営会議参加市民団体と協働して山野草生育調査、ホタル生息数調査・生息環境整備、カエル類産卵調査・生息環境整備などを継続的に行った。また、トクテグモについて園内全域について調査した。	運営会議参加市民団体と協働して継続的にデータを蓄積し、維持管理に反映していく。南谷戸田造成地やわきみずの谷新設水路など新たなモニタリングや保全も行っていく。	①②③
	生物モニタリングからデータの蓄積、維持管理への反映までの一連のシステムの確立	公園管理システムを活用した電子データによる蓄積の継続	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	貴重な植物の位置や里山保全ボランティアの作業状況など随時更新し、蓄積に努めた。	継続的なデータの蓄積により、変化する自然環境を把握していく。	④⑤
		蓄積データを反映させた生物に配慮した維持管理を実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	位置データを基に、植物自生地を保護しながら里山保全隊作業や直営による管理作業を行った。	新たな場所に生えてくる植物や野鳥の営巣地など、データを更新しながら維持管理に役立てる。	④⑤
	ボランティアとの協働による効果的な維持管理	里山保全ボランティア「里山保全隊」による雑木林管理等の実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	月1回の定例ボランティア活動を行い、里山の環境の維持管理を行った。	樹林地整備地区の伐採後の下刈り等を市民団体と協働で行い樹林地の若返りを図る。	④⑤⑦
	効率的・効果的な維持管理のための取組み	集約発注や公募型提案方式による業者選定、季節に対応した柔軟な人事配置	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	集約しての発注や公募により経費節減に取り組むとともに、夏季の繁忙期に現場パートを増員した。	今後も効率的な維持管理に取り組んでいく。	
	ゼロエミッションへの取組みによる植物管理	カントリーヘッジとして生物の生息空間の創出	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	維持管理で発生した枝、葉、間伐材等はカントリーヘッジとして園路沿い等に積上げ、生物のすみかとして創出した。	今後もカントリーヘッジの維持補修を継続する。	
		枯損木・剪定枝のチップ化、落ち葉・植物ごみの堆肥化	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	枯損木・剪定枝のチップは園内に敷くとともに、落ち葉や植物ごみは堆肥化し花壇の土に利用した。	花壇ボランティア活動の活発化に伴い、必要な堆肥量も増加しており、今後はより有効に堆肥化する。	
除伐や間伐の発生材の薪やテーブル、イス等への活用		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	大径木は板材への加工やイス、テーブルとして活用し、低木間伐材は水路の杭や枝柵として活用した。	今後も園路等の補修材や、クラフト材料などに有効活用していくとともに椎茸作りなども検討する。		
5 執行体制の内容										
	本部と現地の役割分担	本部に統括管理部門を、現地に公園管理事務所を置き、方針決定や総務・会計及び業務執行等並びに県や関係機関との連絡調整などの重要事項は現地事務所と本部が連携して適切な管理運営を実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	日常の連絡調整や毎月1回の園長会議の開催などにより、公園管理事務所と協会本部が連携を図り、適切な管理運営業務を実施した。	「公園管理運営自己評価システム」や外部特別指導員等による業務点検など、協会全体で実施する事業も引き続き取り入れ、本部と調整を図りながらコスト削減に努め、効率的・効果的な管理運営を遂行していく。	
	現地の職員配置	公園の統括責任者である園長の下、公園管理運営スタッフが一体となった業務の遂行	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	統括責任者としての常勤園長の下、スタッフが一体となって管理運営業務を遂行した。	園長を統括責任者としたスタッフ体制により組織の円滑な推進を図っていく。	
	業務の一部委託	事業計画書の「委託業務予定一覧表」に基づき、スタッフの安全面や効果性、効率性の観点から一部業務の外部委託を実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	園内警備業務や清掃業務、高木伐採等を外部委託により実施した。	公園協会の規程に基づく委託業者選定・チェック・指導監督を適切に行い、安全で効果的な委託業務の実施に努めていく。	
6 緊急時の体制										
	事故や災害発生時などの緊急時の体制及び初期対応	事件、事故発生の場合	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	公園職員が迅速に現地確認・対応を行い、関係機関への連絡と事後処理などを行った。	今後も迅速な対応を行っていく。	
		大雨、暴風、落雷、大雪等による災害発生が予測される場合	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	台風の接近の際などは、インターネットやTVから情報を収集し、状況の把握を行った。	いち早い情報の収集に努める。	
		大雨、暴風、落雷、大雪等による災害が発生した場合	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	今年度は、園内において大雨、暴風、落雷、大雪等による災害発生はなかった。	今後も気象災害に備えたスタッフ体制、連絡体制を今後も維持していく。	
		大地震が発生した場合	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	3月の東北・関東大地震では、速やかに被害状況調査を行い、通信網が回復した時点で県等へ連絡した。	大地震に備えたスタッフ体制、連絡体制を今後も維持していく。	
災害時に備えた日常対応	朝礼やミーティングを通じて日常より情報の共有、意識の統一	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	毎朝の朝礼や、月1回のスタッフ全員のミーティングを通じて情報の共有、全員の意識統一を図った。	日常のスタッフ間の情報伝達を円滑に行い、災害時に備えた意識統一を進めていく。		
	管理事務所内へのAEDの常備	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	パークセンター、里山体験館にAEDを設置し、定期的に装置の点検を行った。	引き続きAEDを常備するとともに、点検、作動方法のスタッフ講習を行っていく。		
	防災訓練、救命講習の年1回以上の実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	未受講者は救命講習に参加するとともに、座間市消防署主催の防災訓練に職員が参加した。	未受講者等を重点に受講を促進し、救命技術のレベルアップを図る。		
	防災設備の定期稼働点検	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	重点的に点検を行った。	点検を継続して行っていく。		

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：座間谷戸山公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
7 人材の育成計画										
	外部評価員による職員教育と自己評価による資質向上	協会独自の自己評価点検の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	当協会独自の「公園管理自己評価システム」により、スタッフ自身による内部評価と外部評価を実施、PDCAによる資質向上を図った。	継続して行っていく。	
	新たな研修プログラムの導入	ロールプレイング方式による研修導入	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	グリーンサポート特別指導員による研修を行った。	継続実施により、的確な初期対応を確立し、「パークコンシェルジュ」を目指す	⑨
		ボランティアコーディネーター研修の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	本部主催のボランティアコーディネーター研修に参加した。	今後も、利用者サービス向上のため、研修等を通じて人材の育成を図る。	⑨
	技術力と機動性のあるマルチスタッフの育成	「安全管理・接遇・快適な公園管理」をテーマとした職員研修の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	年間を通じ、協会全体での研修、公園独自での研修を実施するとともに、職場会議等で情報の共有化を図り職員の資質向上を図った。	「パークコンシェルジュ」を目指し、継続して研修を行っていく。	⑨
9 公園の安全管理										
	園内施設全般の安全管理方策	各種施設点検の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	日常巡視による施設点検や施設点検パトロールを行い、安全確保に努めた。	点検を継続しながら、施設の経年変化に合わせ点検内容・項目を随時更新していく。	
		各種マニュアルの活用と整備	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	公園管理マニュアル等を活用し、安全管理を図った。また、ログハウス改修に伴い利用案内を整備すると	各種マニュアルの活用と必要に応じて整備、修正を図っていく。	
		点検と連動した速やかな施設修繕の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	日常点検等により発見した施設の老朽箇所などは速やかに修繕を行った。	重点的な施設点検と速やかな修繕を行っていく。	
		施設賠償責任保険への加入	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	施設賠償責任保険への加入をしている。	継続していく。	
	主な施設の安全管理方策	樹林地、草地、木道、園路・階段、建物施設、広場								
		樹林地の重点パトロール実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	園路に隣接したエリア等は倒木の危険性も高く、重点的にパトロールを実施した。	枯木や老木の発見のため重点的にパトロールを行う。	
		火災防止のための草地の冬季刈込み実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	運営会議で時期・方法を討議することで、生き物の生息環境を保護しながら、野鳥の原っぱ、休耕田など冬季刈込みを実施した。	生き物の生息状況をみながら、作業時期、作業範囲等を検討する。	
		木道の転落・スリップ防止のための重点点検・清掃の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	スリップ防止看板の設置、わきみずの谷湧水地付近木道やデッキ補修、また、落葉期や強風後には木道の落枝葉除去、降雪後は除雪作業等の点検・清掃を行った。	経年変化による老朽化に注意を払いながら点検・清掃を行っていく。特にスリップ防止テープの破損には注意を払う。	⑧
		「つまづき」、転倒、転落防止のための重点点検の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	園路のぐらついた緑石の接着固定、階段部で腐った丸太の補修、段差か所の注意喚起を行った。	利用頻度の高い場所や急な階段部などは重点的に点検していく。	
		建物施設の防火・防犯対策の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	施設の夜間警備システム等により対策を実施するとともに重要物品はカギかけ保管を行った。	継続して行っていく。	
	施設運営面での安全管理方策	広場の植栽木の枯枝防止・不陸点検	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	日常巡視による枯枝点検、強風後の確認を行い枯れ枝等は速やかに除去した。また、大雨等による園路浸食はその都度補修した。	利用頻度の高い広場、大雨による浸食か所などは重点的に点検・防止に努める。	⑧
		作業スタッフの安全確保	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	K・Y・Tトレーニングの導入により、事前の危険予知の把握などに努め、安全を確保した。また、他地区の事故報告などは職員全員に周知し注意喚起した。	引き続きK・Y・Tを行うとともに、情報の共有化を図る。	
		利用者に対する安全確保	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	園路際の樹木伐採の際には、看板による周知や現場に警備員を配置するなど安全に配慮した。また、スズメバチの巣は速やかに除去するとともに、看板、バリケード等で囲い、安全確保を図った。	継続して行っていく。	⑧
	防犯対策の実施	ボランティア活動における安全確保	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	里山保全隊においては、スズメバチに十分配慮して活動内容、場所等を選定した。	継続して行っていく。	⑦
		昼間の防犯対策： 利用者との連絡体制の確保・維持管理上の配慮・地域との連携・年末年始の防犯体制の確保	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	年末年始の職員の自宅待機等により防犯対策を図った。また、APEC関連の警察による特別警備があり、警察に協力し関係機関と連携して対応した。	特別警備を通じて警察との連携が強化されたので今後も継続して行っていく。	
		夜間の防犯体制： 警備業者による園内巡回警備・警備業者への指導、連絡体制の徹底	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	トイレ破壊事故が再三発生し警察や警備業者と連携し事故防止に努めた。	連携体制の維持、強化を図り防犯対策をとる。	
10 利用者への対応										
	接遇対応及びその研修等	改善に向けた取り組み： 朝礼でのあいさつ唱和・内部研修等による公園及びその周辺情報の取得・特別指導員による接遇研修と接客対応評価指導	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	特別指導員による接遇研修を園長が2回、新任の管理主任が1回受講し、職場会議等で笑顔での挨拶を周知した。また、毎朝の朝礼でのあいさつ唱和を行っている。	来園者と親しみの持てる関係作りのため、気持ち良い挨拶を心がける。	⑨
	苦情処理の対応及びその研修等	苦情・要望の記録と土木事務所への報告	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	アンケートボックスや直接の意見・要望等は月毎に集計し土木事務所へ報告し必要に応じ改善を図った。	継続的な苦情・意見等の把握と改善を図っていく。	
		公園協会全体で、各公園の事例を共有するシステムを構築	計画 実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・苦情の処理はファイルメーカーによるデータベース化に取り組んでいる。また、対応方策について、職場会議で議論し意識の共有化を図っている。	今後も、利用者サービス向上のため、研修等を通じて人材の育成を図る。職員全員が情報を共有化し意識を高めていく。	

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：座間谷戸山公園

事業計画書の内容		実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考		
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)								H21	H22
		苦情対応のロールプレイング研修の実施や他の公園職員との合同勉強会の開催	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	接遇のリーダー研修においてロールプレイングを実施した。苦情対応については、他公園との情報の共有化に努めた。	他の公園と共通するものは、情報の共有化、対応の共通化を図る。		⑨
	利用者への公園利用指導及びその研修等	パンフレットやウェブサイトによる、親切丁寧な有料施設等の受付案内	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	各種パンフレット類やホームページは、写真や内容をよりわかりやすく変更しパークセンター、里山体験館で配布するほかログハウスにも置いた。	今後も、わかりやすい写真や最新情報を取り入れる。		
		関係法令やルールに関わる内部研修の実施や、他公園との合同勉強会による事例と情報の共有	調整	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	相模原公園へお願いして、ロープによる枯れ枝の除去研修を行った。また、クレーンサポート指導員により公園制度の研修を行った。	今後も、公園の課題に応じた研修を検討する。		⑨
	利用者ニーズの把握と反映	日々のコミュニケーションや電話、手紙、メール、アンケート等による意見の把握と反映、改善	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	管理事務所に常設のアンケートボックスや利用者満足度調査、窓口への直接意見などを通じて利用者の意見・要望の把握を行った。要望等は全職員で共有し、改善に努めた。	引き続き把握と対応を図っていく。		
		外部評価による評価と業務改善	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	四半期ごとの自己評価会議及び半期ごとの外部評価ヒアリング等を通してPDCAサイクルにより、取り組みの現状評価と改善実施に努めた。	引き続きの自己評価及び外部評価ヒアリングを継続し、業務改善・向上に努める。		
11 利用促進方策											
	谷戸の自然や里山の暮らし、文化に触れ、学ぶことのできるイベントの継続開催	親子で米作り隊、クラフト教室、ネイチャーゲーム、手作り灯り展、谷戸山公園まつり、谷戸山写真展、巣箱作り教室、お飾り作り、自然観察会、バードウォッチング、里山保全隊、花植えたい	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	公園まつり、米作り隊など継続イベントは内容に工夫を加えボランティアと連携し協働で計画どおり実施した。	いずれのイベントも人気が高く定着しているが、さらに工夫をイベントの質の向上等に努める。		⑥⑦⑩
	新たな利用促進方策	自然環境や生き物、里山文化への探究心を深める場の提供： ・森林、林業講座の開催 ・環境教育指導者の養成のプログラムの実施 ・パークセンター周辺でのピオトープの造成	調整	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・森林や里山の理解を深めるためのやとやま講座（全4回）を5月～8月に実施した。講師は各回運営委員会メンバーが担当し、日頃の活動成果を踏まえたものとなった。 ・環境教育指導者養成講座（プロジェクト・ワイルド）を6月に開催した。 ・パークセンター周辺ピオトープ（生き物観察エリア）創設のため、エリア設定、現状の生き物調査をボランティアと協働で行い、散策路整備に着手した。	・やとやま講座は今後も内容を工夫して継続する。 ・環境教育の講座は、ネイチャーゲーム指導員養成講座なども含めて検討する。 ・生き物観察エリアはモニタリングしながら工夫を加える。		⑥⑩
		誰もが里山の自然を楽しめる場への取り組み： ・「森の遊び場」の創出 ・ユニバーサルデーの実施	一部 実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	里山の管理で発生する落ち葉を「落ち葉プール」として新たに設置し、子供たちの自然遊びの場として活用した。また、改修された森の学校をネイチャーゲームの場として利用した。園路補修や舗装補修を行い車椅子利用拡大を図った。	森の学校は更に使いやすく改修を検討する。「落ち葉プール」は安全面を配慮しつつ設置期間の長期化など充実を図る。車いすが利用しやすいように、園路の舗装改良を進めるとともに、バリアフリーマップを改良する。		⑩
		ログハウスの新たな利用方法について検討と試行	調整	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	改修工事は7月に完成し来園者の休憩や園内案内の場として利用されている。利用開始にあたって、利用の取り扱いを定めた。また、建物裏のデッキも3月に改修した。	入口周辺の歩道等の整備を県土木へ要望するとともに、案内看板、自販機等も検討し第三の入り口拠点として、利便性を向上する。		⑧
		閑散期の園内施設の有効活用： ・ヒマワリによる夏期利用の促進 ・石窯等を活用した冬期イベントの開催	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	夏季の利用促進として、花植隊により、パークセンター周辺花壇にひまわり、マリーゴールド、ペゴニア、ケイトウ等多彩な花を育てた。	今後も、多彩な花を育てていく。		⑩
	利用促進のための広報	公園協会独自の広報： ホームページ・公園だより・ポスター・パンフレットなど	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	◆公園協会広報の活用： ・公園協会HP花とみどりの情報サイト運営 ・季節情報誌かながわパークナビ発行（9月・3月） ・県立公園フォトコンテストと写真展開催 ◆公園独自の広報 ・谷戸山写真展開催 ・各種パンフレットを改良印刷 ・HPの一部改良と定期的更新 ・各イベントのポスター、チラシを工夫して作成	今後も、工夫改良して継続する。		⑪⑫⑬⑮
		市の広報への掲載依頼	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	イベント開催前には、市の担当課に広報への掲載を依頼している。	継続して掲載を依頼していく。		
		関係機関と連携した広報： 近隣施設・教育機関・交通機関	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	市公民館や文化センター等関係機関にポスターなどの広報依頼を行っている。また、県央政政を通じて記者発表資料等を毎月提供した。	沿線からの誘客を図るために、小田急電鉄等との連携を図っていく。		
		メディアの活用： 新聞・ミニコミ誌・テレビ・ラジオ	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	◆公園協会全体でのタウンニュース社への記事掲載委託の実施 ◆公園まつり、灯り展、自然観察会等で新聞、テレビなどの取材に来てもらった。	継続して掲載を依頼していく。		⑭
12 自主事業の運営											
	自動販売機の設置	利用者の利便性と景観等に配慮した自動販売機の設置	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	東口広場、多目的広場、里山体験館付近に自動販売機を設置し、利用者に清涼飲料水を提供している。	新規設置等については今後検討していく。		
13 地域や関係機関との連携											
		座間谷戸山公園運営会議との協働	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	運営会議参加市民団体と協働して、生物・環境モニタリングや自然環境保全活動を行った。	運営会議参加市民団体と協働して継続的にデータを蓄積し、維持管理に反映していく。		①②③

指定管理者管理運営実施状況表

公園名：座間谷戸山公園

区分	事業計画書の内容		実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
地域への貢献	県民及び住民参加、ボランティア団体との協働	協働の具体的な取組み	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	山野草生育調査、ホタル生息数調査・生息環境整備、カエル類産卵調査・生息環境整備、外来生物駆除活動等の例年の活動を継続したほか、専門家を加えたトタテグモ調査、樹林地整備調査、生き物エリア調査、ログハウスデッキ改修に伴う植物調査等を行った。また、ウシガエル駆除については「オタマジャクシプロジェクト」のイベントとして行った。	継続的なモニタリングを行う。特に、樹林地整備地区のモニタリング及び保全活動について重点的に行う。	①②③
	地域への貢献	地域の活性化： ・地域イベント、市民活動発表の場 ・収穫物の地域イベントでの活用	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	東口広場で10月に神奈川県建組などによる「どけんまつり」、地元自治会による「レクリエーション大会」のほかウオーキング会、俳句会、写真会等市民活動の場として利用された。田んぼで収穫したもち米は公園まつりで活用したほか、地元団体へ無償配布し地域での餅つき等で活用した。	継続して地域イベントの開催などを支援するとともにもち米の配布等も行う。	⑬
		市民活動の支援： 自然環境保全活動のサポートなど	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	ホタルの生息環境保全作業を市民団体が継続的に行っており、協働とサポートを行った。また、新たに始まった南谷戸の谷戸田の会についてもサポートした。	引き続き積極的にサポートをしていく。	①③
		地域の雇用創出	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	パート職員9名のうち、地元の座間、大和、海老名市在住者は7名おり、継続雇用した。	引き続き地域の雇用を継続していく。	
		教育活動への協力： ・体験学習の受け入れ ・調査実習や研究活動の場の提供	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	座間西、相模、座間、座間東中学校の職場体験学習や立野台小総合学習へ協力した。大学生の卒論研究等の為の資料提供等の対応を3件行った。	総合学習や学術研究の受け入れなど積極的に行い、教育活動の推進を図る。	⑬
関係機関（対象管内の他の公園や周辺施設等）との連携	自然環境保全のための連携： 近隣の里山型公園や自然公園ビジターセンター、専門機関との連携	一部 実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	境川遊水地公園でのホタル生息環境調査に協力し、伊勢原市塔の山公園のオオタカ対策について当公園の事例を紹介した。また、トタテグモ調査にあたって専門家（東京くも研究会）の協力を頂いた。	今後も、必要に応じて資料提供等を行い、連携を図る。	②	
	周辺公共施設との連携	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	北地区文化センター、座間市公民館、観光協会等と、米作りイベント、クラフト教室、灯り展を共催、連携し、利用の促進を図った。	連携を強めながら継続して開催していく。		
	周辺福祉施設との連携	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	福祉施設での公園利用積極的に受け入れ、連携を図った。また、田んぼで収穫したもち米を地元福祉施設へ無償配布し支援した。	様々な連携を図っていく。		
	警察・消防との連携	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	トイレの破壊行為が度々あり、その都度警察へ通報し捜査と警備強化を依頼し助言をもらった。園内の放置車両、放置自転車が発生したので、その都度警察へ連絡し所有者の特定をし解決を図った。また、APEC関連の警察による特別警備があり、警察に協力し関係機関と連携して対応した。火気使用イベントの場合消防署へ事前届け出し、万一の協力をお願いした。	今後も迅速な連携対応を図っていく。		